令和７年度

学　校　経　営　方　針

世田谷区立山崎小学校
校長　　小　池　慎　一

１　はじめに

私は校長として、**「自分の可能性を信じ、夢の実現に向かって努力する子どもを育てたい」**と願っています。

そのために、一人一人の子どものよさをさらに伸ばす教育、希望をもって学び続ける子どもが育つ教育、一人一人の子どもの居場所のある教育など、温かく丁寧な教育を目指します。そして、子どもたちに**この山崎小学校で自信と誇りを身につけさせたい**と思います。

教育は、教師の深い愛情と情熱、教えることの強い責任をもってこそ実ります。個と組織の力量と主体性を高めながら、本校の学校力、組織の力を存分に発揮し、子どもたちが、教職員が、保護者そして地域の方々がさらに誇りに思える山崎小学校を創りあげていきたいと思います。

２　本校の教育目標（目指す子ども像と学校像）

○よく考える子ども
・自らのゴールを目指し、考えを深め広げ、表現する子どもを育てる。
○思いやりのある子ども
・相手を尊重し大切にしながら、協力して楽しく活動する心豊かな子どもを育てる。
○たくましい子ども
・心身ともに健康で、ねばり強く最後までやり遂げる子どもを育てる。

「集団の中で学ぶ」という学校教育の特性を生かし、子どもたち同士が認め合い信頼し合える学級・学年・学校づくりを通して、一人一人の子どもに自信をもたせ、将来への希望をもたせる教育を目指す。そのために、教職員が一人一人の子どもの細かな変容を見逃さず、子どもが自ら成し遂げた経験や身に付けた知識・技能、思考力・判断力・表現力などを具体的に褒め、認める指導の充実を継続する。

また、本校の組織力をさらに発揮させ、学校全体としての学習成果を向上させるために、**あらためて教師間の教育的な価値の共有化**を図り、全校で**共通する具体的かつ日常的な学習指導を明確化し実践**する。さらにこれらの**共有した価値について、家庭や地域にも具体的に周知し、ともに連携・協力する教育実践**を通して、地域と共に築く学校を創る。　　**※「３つの重点目標」「やまざきの子」を基盤に**

３　重点目標

①「人を大切にする心、ものを大切にする心をもって行動する子を育てる」
②「主体的に健康な体をつくる子を育てる」
③「よく考えて表現する子を育てる」

４　教育活動の目標

【学習指導】子どもが「わかる」「できる」「楽しい」と実感できる授業を目指す。
【生活指導】児童理解を基本とし、温かく丁寧な指導を通して、教師と子どもとの信頼関係、子ども同士の思いやりのある豊かな人間関係づくりを目指す。
【特別活動】望ましい集団活動の中で豊かな人間関係を育む
【特別支援教育】児童理解を深め、すべての教師と子どもたちと共に進める特別支援教育の充実
【キャリア教育】正しい職業観をもたせ、将来への夢や希望をはぐくむキャリア教育の推進
【特色ある教育活動】伝統に対する理解と愛着をもち愛校心を高め受け継ぐことに喜びや責任をもつ
山崎三本柱「舟形交流」「山崎太鼓」「山崎和紙」の活動を通して自校に誇りと愛着をもたせる。
【学校運営】各教師が組織の一員としての自覚をもち、学校改善に向けて提案型の機能を発揮していく。

様々な教育活動の中で積極的に異学年交流に取り組み、下級生が目標とする上級生の姿を示そうとする児童を育成する。また、他者を尊重する心情を育む。